

オオムラサキ

富士宮市立富士見小学校学校だより
第10号 令和8年2月2日



学校HP <https://fujinomiya-shizuoka-17fujimi.edumap>

学校教育目標	美しく羽ばたく富士見っ子 ～国蝶 オオムラサキに学ぶ～		
本校で育てたい 資質・能力	変革する力		
	責任ある行動をとる力	対立やジレンマを 克服する力	新たな価値を 創造する力

全校児童数(2月2日現在) 男子191名 女子155名 計346名

1年間の探究学習の総まとめ

校長 山口 佳之

1月17日土曜日は、「教育の日」授業参観にお越しいただきありがとうございました。3年生以上は、総合的な学習の時間（富士山学習＝えのき）の学びをそれぞれの子どもたちが発表しました。一人一人の発表時間はわずかでしたので1年間の学びの中で特に自分が伝えたいことに絞っていました。学年の発表の全てを合わせたら探究の過程の起承転結がはっきりしたのだらうと思います。ところで、この探究学習についての学校評価で少し課題を感じることがありました。

	※対象の子どもは3年生以上	1学期	2学期	
子ども	興味をもって調べたい課題を見付け、意欲的に追究を続けていますか？	94%	90%	▼
保護者	子どもは、興味をもって調べたい課題を見付け意欲的に学習に取り組んでいますか？	89%	87%	▼
教師	探究的な学習に主体的・協働的に取り組む態度を育てていますか？	94%	100%	△

左の表のように、教師の思いや働き掛けとは裏腹に子どもの意欲は、低下してしまったという結果でした。私たちは、もっともっと探究学習に夢中にさせたいと思っているのに残念です。今回、3年生は「地域の魅力」、

4年生は「防災」、5年生は「SDGs」、6年生は「12歳の主張」でした。これが、中学生になると3年間の個人課題を設定して追究し続けることになるようです。例えば、「富士宮市を滞在型観光地へ」や「富士宮市ゼロカーボンシティ実現を目指して」など地域を考えたスケールの大きな課題になります。しかし、中学生の探究が世の中に届いて動き出さないかぎり、机上の空論で終わってしまいかねません。さらに、高校でもこの探究学習を重視するようになりましたが「探究公害」が発生して大学の教授たちが困っているという記事を読みました。権威のある人からの意見を求めて、高校生たちが安易に質問に来るようです。自分で考えたりやってみたりもしないで、専門家の話を聞くだけで探究学習にしている生徒も多く迷惑しているということでした。以前、先進的な探究の取組をしている高校の話聞いたとき、自分の市を元気ある町にしたいという追究をした生徒たちが市役所の就職試験でその思いを語って合格していると探究学習の成果に胸を張っていました。

富士市で何年もネコの殺処分ゼロを目指し、保護猫活動を行っていた中学生が、ついに2024年にNPO法人を立ち上げたというニュースがありました。富士見小学校の6年生の中にも、殺処分ゼロを訴えて調べている子どもたちがいます。そんな中、昨年、富士市大淵に「しっぽのバトン」という静岡県動物愛護センターが完成しました。もしかすると、子どもたちの声や行動が世の中を動かしたのかもしれないと考えたくなります。

私が富士見小の子どもたちに身に付けて欲しいと願っている資質・能力に「変革する力」があります。オオムラサキのように自分も変われる、そして世の中も変えられると信じてがんばってほしいという思いです。この探究学習のゴールに、世の中を変えるほどの結末が待っていたら、子どもたちはもっと夢中になって面白がって取り組むに違いありません。私たち教師はどのようにアシストして行けば良いかをもっと研究しなければなりません。

さて、1月31日土曜日には、富士宮市の「富士山学習Part II 発表会」が開催され、富士見小学校からは、6年生の企画委員1名と発表者として5年生2名が出演してくれました。3名とも、代表として堂々とした語りで本当に立派でした。発表内容は、SDGsの探究の中で知ったマイクロプラスチックの環境問題に対して、解決策になるかもしれない「バガス製品」について熱く説明するものでした。「バガス」というのは、サトウキビから砂糖を搾り取った残りかすのことです。その廃棄物を有効利用して自然に還る容器を作っていることを紹介してくれたのですが、会場の子どもたちの関心を集め、たくさんの質問が出されました。予想外の質問もありましたが、慌てることなく一つ一つ丁寧に答えていく姿に、探究した学びの深さを感じました。この発表会では、発表者と参観者の対話が目的の一つでしたから、最高の見せ場になりました。

バガスを製造するには（設備投資などに）多額のお金がかかるけれど、今や製品は100円ショップでも売られるほど安いということを知ってくれたので、私は早速100円ショップで確認してきました。そこで、紙皿、バガス皿、プラスチック皿の単価をチェックしました。するとバガス以外にも環境によいという製品を発見しました。Green Planetという植物油由来のストローがあったので、飲み心地や本当に土に還るかを試そうと思います。どうやら5年生の学びから、私にも探究のバトンが回ってきたようです。やってみよう！



教育の日:授業参観

1月17日、「富士宮市教育の日」として、授業参観を行いました。こどもたちは、えのき学習や生活科などでこれまで学んできたことについて、他学年、保護者、地域の方に向けて発表を行いました。どの学年もICTを活用して資料を提示したり、クイズを取り入れたり、体験コーナーを設定したりしながら、聞き手を意識した発表形態工夫が見られました。保護者や地域の皆様からも、発表に対して感想や質問をしていただき、こどもたちの励みとなりました。ありがとうございました。

午後には、5年生の児童が富士見小を代表して、富士根南小・中学校とオンラインでえのき学習で学んだことを発表しました。



にここ富士見祭

1月23日、太鼓クラブと富士見小コミュニティの太鼓の発表会がありました。富士見小コミュニティの太鼓は、30周年を迎えたようです。太鼓クラブの児童は、「飛べオオムラサキ」「紅蓮華」の2曲を発表しました。富士見小コミュニティの方たちも2曲披露してくださいました。生演奏は、とても迫力がありました。



なわとび週間

1月26日から2週間、なわとび週間が始まりました。昼休みになると、校庭では、なわとびの音楽が響き、曲に合わせてなわとびの練習をするこどもたちがたくさんいました。ジャンプボードを使って練習する子、友達と技を教え合っで練習する子等、自分のめあてに向かって取り組む姿が立派でした。



委員会活動

いよいよ、6年生は最後の委員会活動となりました。4年生は、6年生から委員会の活動を丁寧に教えてもらいました。教える方も教わる方も一生懸命でした。4・5年生は、6年生の偉大さを改めて感じたようです。



新しいトイレ

夏休みから始まったトイレ改修工事が、いよいよ終了します。各階西側のトイレが新しくなり2月上旬から使えるようになります。個室は全て洋式となりました。シューズのまま入れるようになりました。みんなできれいに使っていききたいですね。



2月の行事予定

- 2(月) 昼礼
- 3(火) 2年読み聞かせ
- 4(水) ひばり号 富士見読書の日
- 5(木) 富士見小入学説明会
校納金振替日
- 6(金) 委員会引継式
- 7(土) オオムラサキ教室
- 9(月) 4年昼話
- 11(水) 建国記念の日
- 12(木) 3年読み聞かせ 学校評議員会
PTA運営委員会
- 13(金) 6年生ありがとう週間準備
- 14(土) 市小中学校図工・美術作品展
PTA材料費委員会(頭数管理)
- 15(日) 市小中学校図工・美術作品展
- 16(月) ありがとう週間 5・6年昼話
- 17(火) 1年読み聞かせ
- 18(水) ありがとう集会②③お弁当の日
ひばり号

- 19(木) アルミ缶回収
- 20(金) こども安全の日
- 23(月) 富士山の日 天皇誕生日
- 25(水) 1年読み聞かせ
- 26(木) 委員会活動
- 27(金) PTA専門委員会・運営委員会
こどもの本を楽しむ会

【学校司書来校日】4・5・17・18

【ALT来校日】4・25

【SC来校日】10・24

【不登校支援員来校日】5・6・12・13・19
20・26・27

紙の日プロジェクト2月

	大岩	富士見ヶ丘/舞々木/万野	三園平/ひばりが丘
新聞・雑紙	9	11	13
雑誌・雑紙 段ボール	16	18	20

※各学年ごとの日課短縮は、学年だよりをご覧ください。